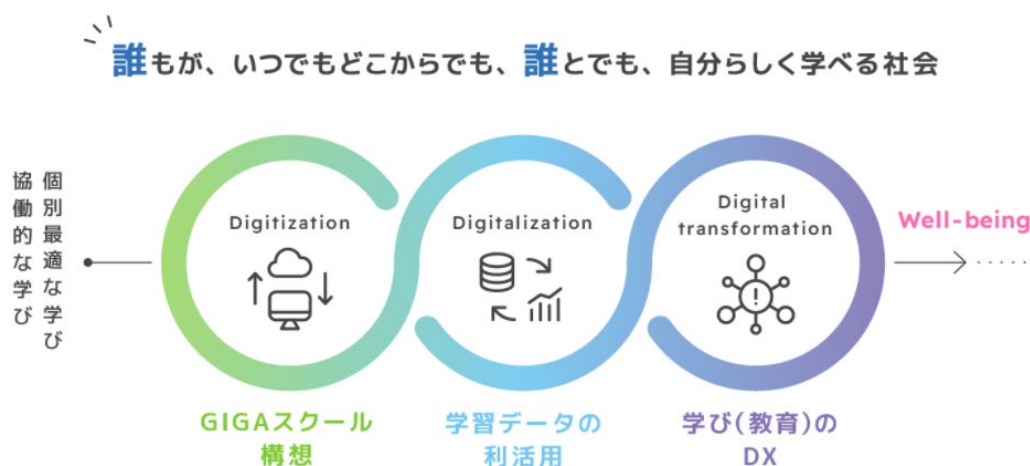


『リクルート Ed-tech 総研』を設立、本格始動 学校現場の ICT 利活用の実態と新しい学びの可能性について調査・研究

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）は、ICT 利活用の実態や新しい学びの可能性について調査・研究することを目的に『リクルート Ed-tech 総研』を設立、このたび本格始動とともにホームページも立ち上げましたのでお知らせいたします。

■ 『リクルート Ed-tech 総研』設立の背景と目的

『リクルート Ed-tech 総研』は、GIGA スクール構想の前倒しを受けて、全国各自治体・教育委員会で急整備された児童・生徒の一人1台の端末をはじめとした学習環境に関する取組実態や、「個別最適な学び」「協働的な学び」におけるスタディ・ログの利活用など、これからの時代の新しい学びの可能性について、調査・研究していくことを目的として2021年に設立しました。学びのDXに向けて、調査・研究した内容を情報発信していくことで、全国の自治体・教育委員会、学校現場の皆さまを支援してまいります。



■ 活動内容

- ・ 全国の自治体・教育委員会における GIGA スクール構想の推進状況、ならびに学校現場における ICT を活用した授業実践や学習支援などの情報発信
- ・ 学習データの利活用など、学習者の視点に立った「これからの学びの在り方」についての考察、調査・研究
- ・ マーケットの活性化・発展・創造につながる各種研究調査、活動など

■ ホームページ

<https://ed-tech.shingakunet.com/>

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

■ 主な発信コンテンツ

全国の自治体・教育委員会における GIGA スクール構想の推進状況、

ICT 利活用の取組実態をレポートする『bridge』

「ICT で学びをつなぐ」をコンセプトに、3つの“つなぐ” ①自治体・教育委員会と学校現場 ②学校教育と家庭教育 ③児童・生徒の今と未来 を通信レポートとして“ご紹介していきます”。

Vol.1 鹿児島市教育委員会（鹿児島）

Vol.2 豊田市教育委員会（愛知） ※2月中旬掲載予定



ICT の利活用による学習支援の成果に関する「調査・レポート」

スタディ・ログから見えてくる学びの実態と可能性について、リクルート独自の視点で教育や学習のアップデートに向けて、考察・レポートしていきます。

■ 『リクルート Ed-tech 総研』 所長 山下 真司（やました しんじ） ご挨拶

Society5.0時代の到来、未曾有のコロナ禍による生活スタイルの激変は、まさにVUCA時代の今、そしてこれからをどう生きていくかを問い掛けるきっかけになったのではないのでしょうか。

GIGAスクール構想の前倒し、そして「令和の日本型学校教育」の構築を目指しての答申（中央教育審議会 令和3年1月26日）で示された「個別最適な学び」「協働的な学び」は、教育委員会・学校現場はもちろんのこと、社会全体でこれからの教育・学びの在り方について考えていく命題の一つだと捉えています。

新学習指導要領の実施、デジタル教科書の普及、スタディ・ログの活用など、これからの学び（教育のDX）に向けて、児童・生徒たちの学びはどのように変わっていくのでしょうか。文部科学省をはじめ、経済産業省、総務省、デジタル庁などの関係省庁のタスクフォースの動向を踏まえながら、GIGAスクール構想の推進状況、学び（教育）のDXに向けて全国の自治体・教育委員会、学校現場をご支援できるような情報発信、調査・研究などに取り組んでいきたいと考えております。

【プロフィール】

1990年（株）リクルート入社。「リクルートナビ」「リクルート進学ネット」「リクルート進学ブック」などの編集長、メディアプロデュース部部長、事業企画室長、「キャリアガイダンス」編集長などを経て、2021年4月より現職。

高等学校学習指導要領（平成30年告示）総合的な探究の時間【解説】検討作成メンバー、沖縄県教育委員会 平成28年度／平成29年度「キャリア教育支援事業」評価検証委員、和歌山県教育委員会 令和元年「きのくに教育審議会」（第6期）委員 など



リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/>

リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>